

伊達なクラブ仙台

No.14

発行

公益社団法人仙台市老人クラブ連合会
仙台市青葉区花京院 1-3-2 シルバーセンター6F
TEL&FAX 022-213-6811

情報紙については、機関誌発行月以外の奇数月に発行し、仙老連の活動を紹介してきました。しかし、新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、事業中止が多く、発行を見合わせてきたところです。

令和3年9月22日に開催されました仙老連理事会において、これまでのスタイルから会員を増やした単老の紹介や会員増強に関する方針など、会員増強に関する情報を発信するなど幅を広げてもいいのではないかとの意見があり、この度発行することになりました。

- 単老で作成している広報紙（行事、趣味の会、地域での奉仕活動などの紹介）を町内会に回覧してもらい、活動の紹介を行う。

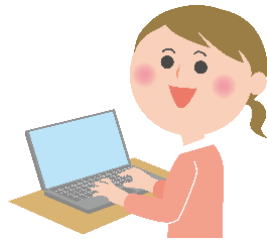


■会員増強のための活動方針

○伊達なクラブ仙台の魅力を発信する。
(PR活動)

内容

- 伊達なクラブ仙台に入るメリットや活動の楽しさを仙老連ホームページ、機関誌などを活用し発信する。特に、高齢者が興味を示す「生きがいづくりや健康づくり」のヒントを発信する。
- 仙老連のホームページ（伊達なクラブ仙台）を魅力あるものにするため、フルリニューアルを行う。写真を多用し活動の紹介を多くする。機関誌、情報紙についても活動の紹介を多くする。



○加入促進声かけ活動を実施する。

内容

- 日時を決め、活動スローガンを決め、全体で活動する。
- やみくもな勧誘は逆効果となる可能性があることから、良好な関係構築を図ることを第一に取り組む。
- 勧誘する相手の興味を引く活動の紹介を行う。



○町内会や民生委員など地域の団体とながりを持つ。

内容

- 地域団体との連携交流及び地域づくりへの貢献に取り組むなど、良好な関係を構築することで、会員増強への協力を得られるよう努める。



○友愛活動、見守り活動を強化する。

内 容

- 新地域支援事業（総合事業）と関連性の高い以下の取り組みを強化する。
 - ①多様な生活支援（日常の困りごと支援：ゴミ出し、買い物、外出支援等）
 - ②多様な通いの場づくり（サロン、集いの場づくり）
 - ③見守り支援（声掛け、安否確認、話し相手、異変の気づき）
 - ④健康づくり支援（健康づくり・介護予防活動）
 - ⑤情報伝達支援（防災、避難、防犯、消費者被害防止等）
- 会員に対し、「みんな一緒だよ」というクラブの組織の一員だという認識を持ってもらい、仲間意識を保ってもらい退会を阻止する。



○町内清掃活動、小学校の草取りなどのクラブ活動を地域へアピールする。

内 容

- 地域づくりへ貢献している活動のアピールを広報紙やポスターなどで行い、地域の団体との良好な関係を築く。特に、全国一斉に行っている社会奉仕の日活動などを紹介し、地域に対する感謝と地域の担い手としての老人クラブの活力を示す。



○会長の後継者育成

内 容

- 会長の後継者を見つけておかないと解散になってしまう。今のクラブを存続させることが大事であるため、地区老連、単老における役員研修会などを活用し、早くから後継者を見つけておく。



○仙老連行事の見直し

内 容

- 仙老連体育祭から各区老連などで行うスポーツ大会などに変更し、会員の負担を軽減する。
- 手軽で簡単にできるニュースポーツ・健康マージャンなどを会員に紹介し実践する。



編集後記

新型コロナウイルス感染症の拡大防止から情報紙をしばらく休刊しておりましたが、2年ぶりに発行することになりました。

会員増強についての議論は、仙老連の理事会や正副会長会、各専門部会で行われています。内容について会員の皆様にご報告しますので、よろしくお願い致します。

令和3年11月